

施策評価シート

【施策の概要】

		登録者(課長)名【1】	みどり公園課長 高井 譲	
		主管課(関係課)【2】	みどり公園課	
施策名【3】		分野【4】	まちづくりの方向性【5】	
環1-2 みどりの空間の創出		みどりの保全と創出を進めるために	環境にやさしいまちづくり	
概要	施策全体の課題【6】		施策実現へむけたキーワード【7】	施策の目標【8】
	身近なみどりの創出は、わたしたちの暮らしにやさしさを与えるとともに、まちの景観という面からも重要な役割をはたしています。本市は、公園の整備や道路・公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進めてきました。その一方で、近隣他市と比べると一人あたりの公園面積が少ないという状況となっていることから、公園や広場の充実が求められています。また、公共施設の緑化や民有地の緑化支援などによる新たなみどりの創出の取組が必要です。今あるみどりを効果的に活用しながら、みどりを豊かに感じることが出来る魅力ある景観づくりなどの取組が必要です。		◆市民の憩いの場、災害時の避難場所となる公園の確保 ◆公共施設の緑化など身近な緑化活動の推進 ◆民有地などの緑化支援	公園や緑地の拡充に加え、道路や公共施設、生垣などの身近な場所での緑化を進め、目に映るみどりの創出をめざします。
	留意すべき点(都などの制度の変化・その他制約条件・社会環境の変化)【9】			
◇開発に伴う提供公園など小規模公園が増加していますが、一人あたりの公園面積は26市中下位に留まっており、引き続き、財源確保の方策の検討と併せて、公園緑地の整備を進める必要があります。				
事業群名【10】		事業群の施策上の位置づけ【11】		
1	公園・緑地の充実を図ります	計画的な公園・緑地の整備		
2	身近なみどりを創出するための取組を進めます	市民と協働による花いっぱい運動、オープンガーデンなど身近なみどりの創出や民有地の緑化の支援		

【施策の成果】

				年度	24	25	26	27	28	29	
成果指標【12】	指標1	名称	「公園・緑地などみどりの空間の創出」に対する満足度	目標値	43%				単位	%	
		算出式・説明	市民の身近なみどりを増やすために、市が行っている「公園・緑地などみどりの空間の創出」の取組に対する評価を、市民意識調査の「市民満足度」により把握します。								
		実績値	40.3	40.3	40.3	40.9					
			達成率	94%	94%	94%	95%				
	指標2	名称	補助金の交付を受けて造成された生垣の長さ(累計)	目標値	2,450m				単位	m	
		算出式・説明	みどりを創出するためには、公園、広場の整備だけでなく、民有地の緑化の推進も必要です。そのため、生垣造成の補助制度により、みどりを増やす支援を行います。								
		実績値	1674.8	1731.2	1882.8						
			達成率	68%	71%	77%	0%				
	指標3	名称	「花いっぱい運動」で年間に植え付けした花壇数	目標値	50か所				単位	か所	
		算出式・説明	身近なみどりを創出するために、公園や広場の花壇への花いっぱい運動が行われています。この運動で植え付けした花壇数を増やすことを目標とします。								
		実績値	41	43	45						
			達成率	82%	86%	90%	0%				
指標4	名称		目標値					単位			
	算出式・説明										
	実績値										
		達成率									
達成率の平均値				81%	84%	87%	32%				

【市民意見】【13】

24年度		27年度		
満足度(%)	40.3%	満足度(%)	40.9%	満足度(%)
満足度(平均ポイント)	0.03	満足度(平均ポイント)	0.03	満足度(平均ポイント)
重要度(%)	81.9%	重要度(%)	83.4%	重要度(%)
重要度(平均ポイント)	1.29	重要度(平均ポイント)	1.31	重要度(平均ポイント)

各年次の市民意識調査で、施策ごとの「満足、やや満足」「重要、やや重要」の合計値として算出しています。

【一次評価】

検証項目	施策の成果と課題	施策成果の目標達成状況【14】	■ まだ未達成	□ ほぼ達成	□ 目標を大きく上回る	
		意識調査での満足度【15】	□ 平均を下回る	■ ほぼ平均	□ 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	施策の重要性の変化【17】	□ 弱くなっている	□ 以前と同程度	■ 強くなっている	
		意識調査での重要度【18】	□ 平均を下回る	□ ほぼ平均	■ 平均を上回る	
検証項目	今後の方針	◇下保谷四丁目特別緑地保全地区の用地を計画的に取得するとともに、(仮称)第10中学校建設に伴い、その周辺部に公園を整備します。 ◇公園を取り巻く状況の変化を踏まえ、市民協働で、平成28年度をめぐりに公園の実態調査等を行った上で、その翌年度には公園配置計画の作成に努めます。 ◇指定管理者制度については、西東京いこいの森公園を中心に導入します。 ◇民有地のみどりについては、保存樹木等補助制度を設けて支援していますが、現状を踏まえ、緑化審議会で補助制度の見直しについて審議検討する必要があります。 ◇花いっぱい運動については、市民の緑化への関心を高めるとともに、市民との協働を推進します。 ◇開発に伴い提供緑地の維持管理等が課題となっていることから、公園ボランティアと協力して、「地域の庭」としてのコミュニティガーデンのモデルケースづくり、その活用に努めます。また、「個人の庭」におけるオープンガーデンは、花とみどりを通じて交流の輪を広げ、地域の魅力を再発見することができます。 ◇市民と協働で「コミュニティガーデン&オープンガーデン」ガイドマップの作成を行い、オープンガーデンとコミュニティガーデン、花いっぱい運動を連携させ、市民協働を推進しながら花とみどりが実感できる街づくりを目指します。				
総合評価	施策内容の方向性【20】	■ 拡充	□ 現状維持	□ 絞込み		
		施策実施コストの方向性【21】	□ 重点化	■ 現状維持	□ 効率化	
		施策実施方針【22】	Ⅱ 成果の向上を図りつつ、コストは現状を維持する施策領域			

【一次評価後の事情変更等】

説明【23】	
--------	--

【行革本部評価】

総合評価	施策内容の方向性【20】	■ 拡充	□ 現状維持	□ 絞込み
	施策実施コストの方向性【21】	□ 重点化	■ 現状維持	□ 効率化
	判断理由等【24】	みどりの空間の創出については、下保谷四丁目特別保全緑地の取得やひばりが丘北三丁目第1公園の整備などにより緑化に努めるとともに、花いっぱい運動など市民協働による身近なみどりの創出に取り組んできました。市民意識調査結果では、前回調査と比べ満足度が低下する一方で、重要度は引き続き高いことから、実施コストは現状を維持しつつ、施策内容の拡充に努めるべきと判断しました。今後は公園の実態調査をした上で、公園配置計画を作成し、公園のあり方を示すとともに、指定管理者制度を活用し、効率的な維持管理と市民サービスの向上に努め、コミュニティガーデンやオープンガーデンと花いっぱい運動などを連携させる中で、市民協働を推進しながら、花とみどりが実感できる取組を積極的に進めていく必要があります。		
	施策実施方針【22】	Ⅱ	成果の向上を図りつつ、コストは現状を維持する施策領域	

【施策内の事務事業貢献度判定】

環1-2 みどりの空間の創出

事業群	名称【25】	担当課【26】	概要【27】
	計画的な公園施設配置・機能の整備に向けた取組	みどり公園課	(仮称)第10中学校建設に伴い、その周辺部に公園を整備します。公園を取り巻く状況や市民ニーズの多様化・変化している状況を踏まえ、公園の機能と役割を考慮し、平成28年度をめぐりに、市民協働で公園の実態調査等を行った上で、その翌年度には、特色ある公園の整備、公園の再整備を視野に入れた公園配置計画の作成に努めます。
	公園の指定管理者制度導入に向けた調査・研究	みどり公園課	民間のノウハウを活用して、経費を節約しながらも最大の効果があげられる指定管理者制度について調査研究した結果、維持管理費の抑制、多様な市民ニーズへの対応、市民協働の推進と市民サービスの向上が期待できるため、西東京いこいの森公園を中心とする周辺の市立公園において導入します。なお、指定管理者制度導入後は、検証しながら更新時等に順次対象公園の拡大を目指します。
	樹木等保存事業の実施	みどり公園課	民有地のみどりの保全について、保存樹木等補助制度を設けて支援しており、引き続き、市報・ホームページで情報提供に努めていく必要がありますが、現状を踏まえ、緑化審議会での補助制度の見直しについて審議検討する必要があります。
2	花いっぱい運動の推進	みどり公園課	公園などの花壇のデザインや植え付け、維持管理等を市民が主体的に行い、市民の緑化への関心を高めるとともに、花いっぱい運動を通じ、市民協働を推進します。
	コミュニティガーデン・オープンガーデン事業の推進	みどり公園課	開発に伴い寄付された緑地の維持管理と活用が課題となっていることから、その活用をはかるために公園ボランティアと協力して、市民が交流する「地域の庭」としてのコミュニティガーデンのモデルケースをつくります。また、「個人の庭」を開放し、市民が自主的に行うオープンガーデンは、花とみどりを通じて交流の輪を広げ、地域の魅力を再発見することができます。そこで市民と協働で「コミュニティガーデン&オープンガーデン」ガイドマップの作成を行い、オープンガーデンとコミュニティガーデン、花いっぱい運動を連携させ、市民協働で花とみどりが実感できる街づくりを目指していきます。
事業の合計			

総コスト(千円) : 評価年度【28】	事務事業の評価(直近)【29】		26市のサービス水準との比較【30】	施策における位置づけ【31】	貢献度【32】
	事業費	人件費			
261,300	259,653	1,647	改善・見直し(平成25年度)	下	都市の環境を守り、人々の生活にやさらぎとうるおいを与えてくれ豊かなみどりの保全、美しい景観の創出を進めます。
673,068	664,834	8,234			計画的な公園・緑地の確保に努めます。
4,133	16	4,117			民間のノウハウを活用して、管理経費を増加を抑制しながら市民サービスの向上が期待できます。
12,208	10,561	1,647	抜本的見直し(平成25年度)	中	樹木等保存事業を通じ、民有地の緑化の保全を支援します。
7,984	5,514	2,470	改善・見直し(平成23年度)	中	花いっぱい運動を通じて、身近なみどりの創出を図り、みどりの保全の大切さを学びあいながら市民協働を推進します。
4,468	1,174	3,294			コミュニティガーデン・オープンガーデン事業の推進することにより、身近なみどりの創出を図りながら、市民と協働で花とみどりが実感できる街づくりを目指していきます。
963,161	941,752	21,409			